

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果 放課後等デイサービス

事業所名	児童発達支援 放課後等デイサービス エイド亀山				公表日	2025年 2月 19日	
				利用児童数	25人	回収数	60%
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	75%	13%	6%	6%		1人当たり3mという基準に対して施設全体で232mのスペースがあります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	61%	13%	20%	6%	・足りないという理由から預かり時間が変更になった。 ・多ければおおいほどいい	基準は満たしているが、急な欠員等の対応や保護者様が安心して預けていただけるよう、職員の募集・増員の努力に努めます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	74%		6%	20%	・久しぶりの通所の際、何をすればいいかわからず戸惑っている子供に何の声掛けもなかったことが気になりました。	・ご意見に対して、今後このようなことがないようにお子様に寄り添います。子どもたちがわかりやすく、活動しやすい環境を作り出し、見通しを持って安心して行動できるように日々構造化を図っています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	74%	13%		13%		5Sの徹底。子どもたちが心身ともに落ち着いて過ごせるよう快適な空気環境、安全で安心できる環境を整えます。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	74%	13%		13%		子どもたちの特性等を十分理解したうえで支援できるよう保護者様や各関係者との情報共有を行い、支援につなげられるよう今以上に取り組んでいきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。		6%		20%		全職員が、事業所の理念や支援方針、支援プログラムを理解した上で、子どもたちに支援していきます。
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	81%	13%		6%		子どもたちのことを十分に理解し、子どものニーズに基づいた支援であり、支援者の押しつけになることのないよう支援計画の作成に取り組めます。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	74%	13%		13%		本人支援は5領域に分け「ねらい」と「支援」を示しています。インクルージョンの考えを踏まえ、すべての子供が共に成長できるよう移行支援を行い、子どもの育ちや暮らしを安定させる丁寧な家族支援を行うよう心がけます。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	81%	6%		13%		個別支援計画の重要性を再認識し、職員間で正しく情報共有をすることで、質の高い支援提供ができるよう努めます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	94%			6%		日々のミーティングや施設間でプログラムの共有等を行い、固定化されないよう最大限の努力を心がけています。
保護者 への 説明等	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	48%	6%	13%	33%		保護者様からの要望があれば機会を増やしていきたいと思っています。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	94%	6%				契約時にご説明させていただいておりますが、より深く理解していただけるよう心がけます。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	81%	13%		6%		個別支援計画を示しながら詳しくご説明するよう今まで以上に心がけます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	88%	6%	6%			今後施設内だけの交流会だけではなく、OBの方や外部の就労施設等の関係者の方の参加も含めた交流会を開催できるように準備します。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	88%	6%		6%		今年度から参観日、個別懇談会の実施、保護者会の回数を増やし情報共有や意見交換できる時間を増やすよう努めました。来年度からも継続するとともに、保護者様との共通理解を深められるよう最大限努力します。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	81%	6%	13%			・アドバイスを頂きありがたいです。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	87%	13%				ご家族やお子様の心の基準で理解しようと日頃から心がけています。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	88%	6%		6%		保護者会年4回開催、その他参観日、個別懇談会を実施。来年度からも継続するとともに保護者様に満足していただけるような保護者会にしていきたいと思っています。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	88%	6%	6%	申し入れは貴重なご意見として活動等に反映させていただいています。ご相談に関しては慎重に社内情報共有し、必要とあれば各関係者も含めた対応を迅速に行っています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	88%	6%	6%	結論から話すことを心がけ、状況に応じて、できる限りわかりやすい言葉や表現、手段を用いて伝えるようにしています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	100%			日ごろの活動を写真付きでご連絡し、いかなる時も極力連絡がし合えるよう体制を整えています。自己評価についてはHPIにて公表していません。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	88%	6%	6%	組織的安全管理、人的安全管理、物理的安全管理、技術的安全管理のすべての措置をとって管理しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	88%	6%	6%	・とても詳しく個々にわかりやすく説明してもらっているので安心します。 ご契約時とマニュアル改訂時に配布、HPにて公開しています。訓練についても定期的に行っています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	81%	6%	13%	各施設定期的に訓練を行い、考察を行っています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	67%	13%	20%	安全点検・安全計画・学校との連携をとりながら支援を行っています。その他、虐待防止、防災訓練、感染症対策等の研修や訓練も行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	74%	6%	20%	出来る限り細かくお伝えさせていただき、施設内で起きたことについては責任を持って迅速に対応させて頂いています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	94%	6%		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	94%	6%		・とても楽しみにしています。 子どもたちが安心して、楽しく通っていただけるよう日々感謝の気持ちをもって支援させていただきます。いつもご利用いただきありがとうございます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	94%	6%		